

# 自主防瓦版

2025年  
12月12日  
(第158号)

延岡市  
自主防災組織  
連絡協議会  
事務局  
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率  
組織数  
284組織  
組織率  
87.10%  
令和7年7月1日  
現在

防災訓練は災害  
時に役立ちます

## Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。  
「延岡市  
自主防瓦版」  
で検索してみてください。

## 下平原区防災講話

下平原区自主防災組織（織田陽一会長）は、令和七年十月二十五日（土）下平原公民館にて防災訓練を行いました。

地震・津波・風水害における災害の特性や発生時の適切な行動について説明を受けました。特に、南海トラフ地震の発生確率（30年以内）が変更されたことや津波の到達時間・高さについて理解しました。

また、モバイルバッテリー・火災の説明を受け、過充電・高温環境・誤った使い方が主な原因であると理解しました。特に、車内に放置しないことや膨らみや変形が見られた場合は直ちに使用を止めることが重要だと感じました。

## 長浜町区防災訓練

長浜町区自主防災組織（甲斐善一会長）は、令和七年十月二十六日（日）各津波避難場所及び長浜公民館にて防災訓練を行いました。

9時に地震が起き津波警報が発令されたという想定のもと、第24部消防団が避難広報を実施しました。地区住民は津波避難場所へ避難し、そこで避難に要した時間や年齢を確認しました。続いて公民館へ移動し、防災推進員から地震・津波に関する講話を受け、延岡市が過去に南海トラフ地震で受けた被害についても学びま

した。「避難を決めておく」「備える」「訓練に参加する」という3つの行動が命を守る鍵であることを理解し、今回参加しなかった住民にもこの大切さを伝えていきたいと感じました。



## 富美山第1区防災講話

富美山第1区自主防災組織（土屋直人会長）は、令和七年十一月一日（土）富美山第一区公民館にて防災講話を行いました。

最初に防災推進員から地震や大雨に関する説明があり、地震後の道路の確認や火災への警戒が重要だと感じました。続いて心肺蘇生法及びAEDの使用法について説明があり、設置場所に関する質問など多くの意見が出され、住民の関心の高さがうかがえました。



## 富美山第2区防災訓練

富美山第2区自主防災組織（黒木良一会長）は、令和七年十一月二日（日）旭中学校柔剣道

場にて防災訓練を行いました。最初に避難訓練を行い、住民はそれぞれの一時避難場所に集合した後、旭中学校へ移動しました。続いて防災推進員から大雨に関する説明があり、近年は予測困難な豪雨や1時間に100ミリを超える降雨による被害が増えていることを学び、早めの避難の重要性を実感しました。最後に消火訓練を実施。



## 富美山北団地区防災訓練

富美山北団地区自主防災組織（高見利文会長）は、令和七年十一月三日（月）北団地公民館にて防災訓練を行いました。

9時に地震が発生したという想定で訓練を開始しました。住民は一時避難場所である稲荷神社の駐車場へ避難し、組ごとに整列しました。自主防災組織の役員は列外に並び、自らの配置を確認しました。

その後、公民館へ移動し、地震・津波・風水害について講話を受けました。さらに避難時の要支援者搬送について説明があり、担架や車椅子を用いた搬送を学びました。





熊野江町区自主防災組織（甲斐哲二郎会長）は、令和七年十一月七日（金）に熊野江小学校（内田由美子校長）及び南浦中学校（酒巻慎一郎校長）と熊野江小学校で、合同避難訓練を行いました。

午前10時20分に巨大地震が発生した、との想定で訓練が開始されました。小・中学生は、シェイクアウトで安全を確保した後、救命胴衣を着用し、非常用持出袋を携行して避難しました。集合場所の熊野江小学校運動場から熊野江小学校屋上に避難完了後、集会場に移動し、熊野江小学校にある備蓄品の紹介や段ボールトイシ作成を熊野江地区の方も参加し体験しました。最後に延岡市食生活改善推進員による災害時の備えのポイント説明の後にパッククッキングを試食して合同避難訓練を終了しました。



【学校屋上へ避難開始】



【全員が安全に避難完了】



【段ボールトイレ作成中】

出北1区自主防災組織（清田重幸会長）は、令和七年十一月八日（土）に出北第4街区公園で防災訓練を行いました。会長挨拶の後、防災資機材の展示・紹介がありました。発電機起動から照明器具の点検やハシマー及び金でこなど手に取って重さなど体感しました。防災推進員からスコップ（陸上自衛

## 出北1区防災講話

シーサイドたいな区自主防災組織（安在哲幸会長）は、令和七年十月二十六日（日）に清掃活動の後、同区内防災倉庫前広場で防災訓練を行いました。徒歩で避難した住民に、自主防災組織で準備している災害用備蓄品を紹介し、今後準備しなければならない備蓄品や近隣の赤水小学校及び福祉施設などとの連携要領について意見交換しました。最後に水消火器を使用した初期消火訓練を行い防災訓練を終了しました。



【今あるのはこれだけです】

## シーサイドたいな区防災訓練

隊では「円ピ」と言います）の効率的な使い方の説明を受け、参加者を代表し、女性の方が実演しました。また、水消火器を使った初期消火訓練では、子供会の小学生が積極的に参加してくれました。金重公民館に移動してから、毛布を使った患者搬送要領を体験した後、炊き出しの豚汁を美味しく頂き、防災訓練を終了しました。



【資機材の使い方を説明します】

## 富美山青葉台区防災講話

富美山青葉台区自主防災組織（甲斐幸廣会長）は、令和七年十一月九日（日）に青葉台公民館で防災講話を行いました。

防災推進員から、南海トラフ地震臨時情報（注意）が発令された際に取るべき行動や11月に大分市佐賀関で発生した住宅火災を教訓に、安全装置付の器具の使用・住宅用火災警報器の設置に努めるなどの説明を受け防災講話を終了しました。



【毎回、多くの参加者】

## 防災訓練・講話等予定

1月10日（土）

- ・ペット防災  
午後 2時～  
社会教育センター

1月17日（土）

- ・塩浜笹目区防災講話  
午後6時～  
笹目教育センター

1月18日（日）

- ・大門区防災講話  
午前 10時～  
大門公民館

1月31日（土）

- ・岡富西・東、岡富小学校子供会  
合同防災訓練

午前 9時～  
岡富小学校体育館

●延岡市消防出初式

1月11日（日）

午前 8時20分～

○妙田緑地公園

通常点検、一斉放水

午前10時～

○中町通り（市役所前）

分列行進

午前 8時～

北方インター公園

午前 8時～

北浦小・中学校グラウンド

午前 8時～

北川中学校グラウンド



## 出前講座

### 自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など）  
防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部  
警防課 警防係  
TEL22-7105  
FAX31-0303

### 宮崎県防災士出前講座

- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク  
TEL0985-55-0477  
FAX0985-55-0467